

クローバー 26

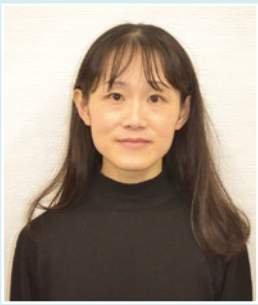


広報誌 クローバー

http://yachiyo-reha.com

毎月第4火曜 11:20~12:20

職員相談室が開設されました。



相談員 臨床発達心理士 猿渡 知子

平成28年4月から、職員相談室が開設されました。職員相談室では、どのような悩みや困りごともお聞きします。必要に応じて、心身の負担を軽くする対処法や、問題の解決に向けた具体的な支援について、専門的な助言もおこないます。

一人で抱えている思いを言葉にしてみるだけでも、心が軽くなるものです。悩みの内容や程度にかかわらず、また何に悩んでいるのかよくわからなくても、気軽に話しにいらしてください。

八千代リハビリテーション病院にて
随時見学対応致します。
HPよりお申込下さい。

八千代リハビリテーション病院

看護師入職お祝い金制度 **はじめました**

看護師の方は、採用させていただいた場合、入職月翌月に

入職祝金30万円 (税込)を支給いたします。



「回復期リハビリテーション」について 詳しいホームページが出来ました!

「リハビリテーション」を耳にしたことはあっても、「回復期リハビリテーション」という言葉は、聞きなれない方も多いのでは?そんな数多い疑問を解決するための、ホームページができました!スマホ版でも見やすく、わかりやすいのでぜひご参照ください。

回復期リハビリテーション.net

<http://kaifukuki.net/>



カマチグループ
一般社団法人巨樹の会
監修

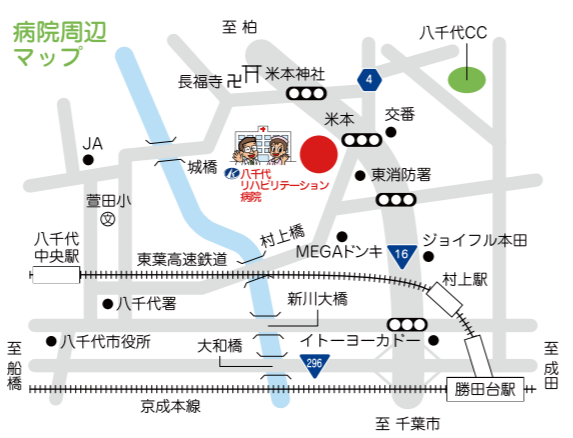
八千代リハビリテーション病院 広報誌

クローバー 26

平成29年 春発行

企画発行 八千代リハビリテーション病院
広報委員会

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 / FAX 047-488-1552



CONTENTS

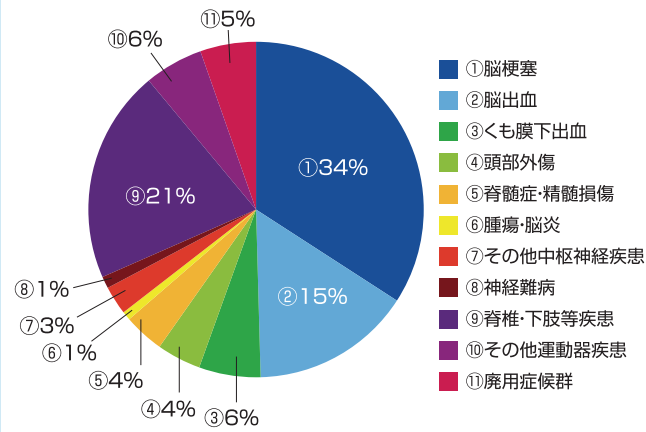
- 2P ✦ 病床が増えました
- ✦ 新任医師紹介
- 3P ✦ 新入職員紹介
- 4P ✦ 平成28年度実績
- 5P ✦ 関東カマチグループ合同学術大会
- ✦ 回復期リハビリテーション病棟協会研究大会
- 6P ✦ お茶会開催
- ✦ ひなまつり
- 7P ✦ カンボジア研修
- ✦ 園芸コーナー
- 8P ✦ 職員相談室開設
- ✦ 回復期.NETホームページ開設

一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院

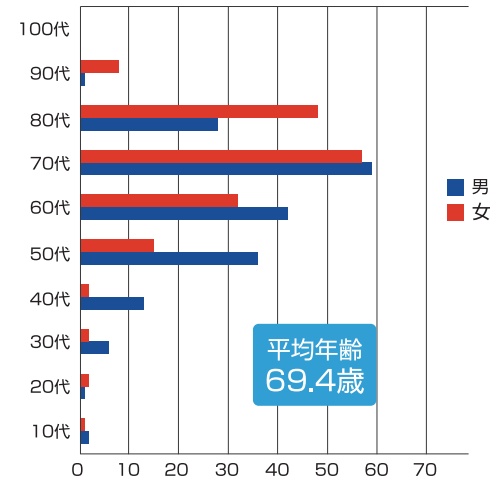
〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
<http://yachiyo-reha.com>

八千代リハビリテーション病院 平成28年度実績

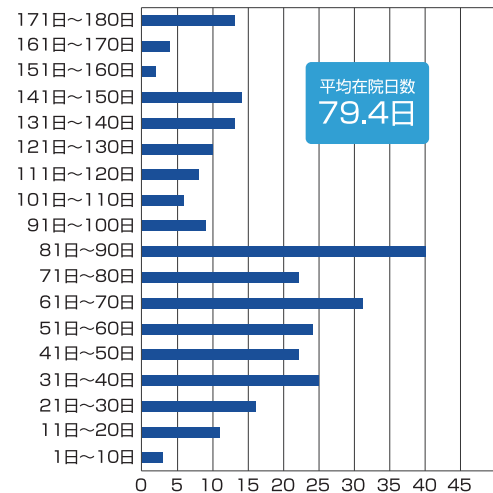
疾病分類 (患者数=355)



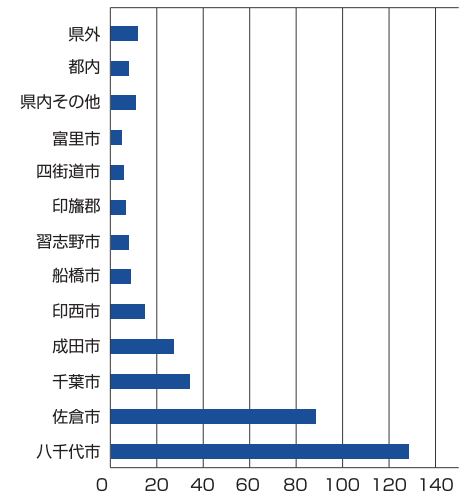
年齢層 (患者数=355)



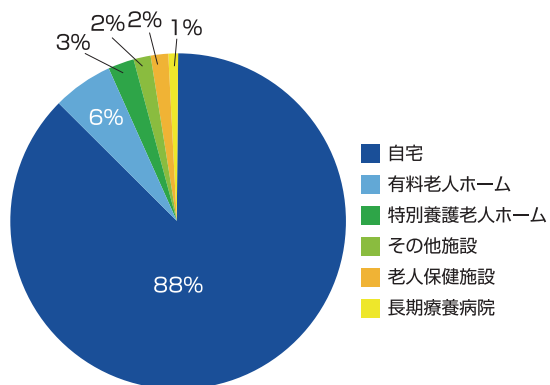
在院日数 (患者数=273)



居住地域分布 (患者数=355)



退院先 (患者数=240)



在宅復帰率
97.1%

※急性期病院への転院を除く
※在宅とは、自宅・有料老人ホーム等含む

リハビリ平均提供単位数
8.5単位

第8回 関東カマチグループ 合同学術研究大会

看護部
ケアワーカー 石井 綾夏

演題
病棟レクリエーションの患者満足度

2月25日(土)に第8回関東カマチグループ合同学術研究大会に参加させて頂き、とても良い経験となりました。今回発表させて頂いた研究により、患者様がどのような事を思っているかなど、これからの活動に有効な事がわかりました。

また、他の病院の方の発表でも色々な取り組みをしている事がわかりました。

今後もこの経験を活かし、患者様に有意義に入院生活を送って頂けるように努力していきます。このような機会を頂き、ありがとうございました。



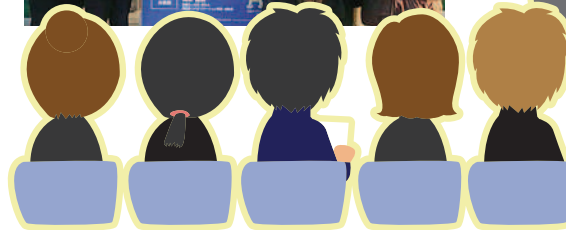
回復期 研究大会

演題
頸髄損傷患者の更衣時の苦痛緩和を目指して

回復期研究大会に参加して
看護部 介護福祉士 石井 幸江

平成29年2月10日、11日の2日間、広島で開催された『回復期リハビリテーション病棟協会 第29回研究大会』にリハビリ部、看護部合わせ5名で参加しました。

『脳卒中リハビリテーションについて』の講演では、急性期から積極的なリハビリ(座位、立位等)を行うことで、意識障害患者の意識状態の改善と全身の活性化に繋がる。また、リハ介入の基準は意識状態ではなく、呼吸循環機能、骨関節機能の評価を行うという話を聞くことができました。研究発表においても医療従事者の方々の発表を目にし、リハビリ医療についての奥深さを感じる場となり貴重な経験となりました。



お茶会

2月3日



カンボジア研修

5Days



理学療法士 小野 恭平

1月27日から5日間カンボジア研修へ行かせて頂き、アンコール小児病院開院18周年記念式典への参加と病院の視察をさせて頂きました。式典では、小児病院の歴史や功績を知る事が出来ました。視察では、医療環境が悪い中で手術や治療を行っている事や、毎日約500人の患者様が外来受診され、とても混雑している状況だった事が印象に残りました。また、日程中に、世界遺産のアンコール・ワット遺跡など、連日遺跡巡りをしました。

カンボジアの歴史や遺跡の大きさと造形の美しさに感動しました。
このような機会を頂きましてありがとうございました。

3月3日 2階病棟 ひなまつり

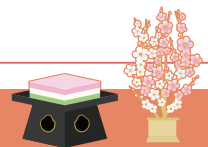


看護部 看護師 安永 佳代

八千代市在住の松本さんと栗林さんよりボランティアでギター、歌、マジックショーを行っていただきました。「ひなまつり」、「ふるさと」などの楽曲をギターを演奏しながら歌っていただきました。また、トランプを使ったマジックや花が次々出てくるもの、ハンカチやひもを使ったマジックを行っていただき、患者様をはじめ、職員も楽しい時間を過ごすことが出来、ひなまつりの良い思い出となりました。



3月10日 3階病棟 ひなまつり



看護部 ケアワーカー 仲村 晃一

患者様が季節を感じられるレクリエーション活動の1つとしてひなまつり会を実施しました。『春』のテーマで大森院長夫妻にミニコンサートをお願いしたところ、素敵な春の写真入りの歌詞カードを準備して下さい、患者様とスタッフが一緒に素敵なピアノ演奏で合唱しました。構音障害のある方も歌い、涙する患者様もあり、患者様方々から「楽しかった」「春だね」等と声をかけていただきました。3階病棟の素敵な春の訪れで、患者様がリフレッシュし前向きな気持ちになっていただけたら幸いです。



園芸活動でじゃがいもを植えました。

初挑戦!



平成29年3月19日晴天の中、園芸活動を作業療法の一環として実施しました。総勢20名の患者様は余暇活動の再獲得、両手動作やバランス訓練、気分転換など様々な目的を抱き参加していただきました。今回園芸活動の目玉の一つ、じゃがいも植えつけを実施しました。農作業経験者の患者様から植え方を習いつつ作業をすすめ、無事に植えつけができました。お楽しみの収穫は6月の予定です。

植えつけから収穫まで一貫した作業を行えるのが園芸活動の良いところです。これから日々の手入れは患者様と楽しみながら行っていきます。又、収穫した野菜で調理訓練も実施致します。

今後はさつまいもや季節の野菜、花々など計画しております。園芸作業を通じて患者様に元気になって頂ける園芸ガーデンづくりをしたいと思います。

